

2020年7月1日

株式会社 三和商会
バイオマス事業部
NEQAS

「食品廃棄物の有効活用」×「化石資源削減」



卵の殻を70%高充填させたショッピングバッグ専用マスターバッチ「NEQAS Bio Film」を発売

株式会社三和商会(本社：福井県坂井市 代表取締役社長：角谷雅和、以下「三和商会」)は食品工場等から排出される卵の殻の有効活用及び化石資源削減を目的としたショッピングバッグ専用マスターバッチ「NEQAS Bio Film」を発売致しました。PE樹脂を基材としたインフレーション成型に適したバイオ素材です。

背景

現在バイオマスポリマーの多くは海外からの輸入に依存しています。プラスチックへの環境対応が世界的に進む中、国内での安定調達が課題となっています。三和商会は、バイオマス素材として活用可能な卵の殻に着目。国産バイオマス複合材料開発を行いました。日本では国民一人当たり年間約300個の卵を消費し、殻は18万トン/年以上に達するとされています。この貴重な資源を有効活用し、化石資源削減やバイオマス材料の安定供給に貢献していきます。

特色

○バイオマス素材の高充填技術

三和商会独自バイオマス素材高充填技術「SUNTEC-BIO」を用い、<https://f-sanwa.jp/biomass/> PE樹脂に卵の殻を70%以上配合。成型時少量の添加量で、高いバイオ度を達成することが出来ます。既存のバイオ素材からの置き換えはもちろん、併用することも可能です。また、卵殻から発生する硫黄臭も抑えた当社独自処方となっております。

○消費者様への訴求効果

卵殻を使用することにより、商品は見目や手触りもナチュラルな質感となります。消費者様がエコ商材として認知しやすく、採用企業様の環境対応をダイレクトに発信することが可能です。尚、下記ロゴマークは採用企業様に自由にお使い頂ける様準備を進めております。



「NEQAS Bio Film」グレード

HDPE及びLDPEベース2種類を取りそろえております。バイオマスマーク取得申請中
詳しくは三和商会ホームページをご覧ください。 <https://f-sanwa.jp/neqas/>
バイオマスマーク取得申請中

ショッピングバッグの受託生産も承ります

三和商会は協力工場様と共同で、ショッピングバッグの製造、販売も行います。
お気軽にお問い合わせください。



- バイオマス度 25%
バイオマスマーク取得申請中
- 各種サイズ取り揃えております
- たまご殻のロゴマークは
自由にご使用頂ける様準備を進めております



NEQAS Bio Film に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

株式会社三和商会 バイオマス事業部

東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー15F

山崎（東京営業所）東日本営業窓口 yamazaki.shuichi@sanwa-msk.com

船谷（福井本社）西日本営業窓口 funaya@sanwa-msk.com

〈株式会社三和商会の概要〉

本社：福井県坂井市三国町南本町一丁目 2 番 51 号

設立：昭和 61 年 1 2 月

資本金：4,000 万円 2019 年度：売上 75 億（グループ全体）

代表取締役社長：角谷 雅和

事業内容：プラント設計、建設、保守 各種機械設備設計、製造、バイオマス樹脂の製造・販売

ホームページ：<https://f-sanwa.jp/>

グループ企業：(株)三和テクノ 東工(株) (有)三玄 サンワエンジニアリング (タイランド)